

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月29日

上場取引所 大

上場会社名 三相電機株式会社
 コード番号 6518 URL <http://www.sanso-elec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 黒田 直樹
 (氏名) 岡本 富男

TEL 079-266-1200

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 4,751 | 18.7 | 123 | — | 104 | — | 90 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 4,003 | △35.3 | △190 | — | △109 | — | △270 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 10.05 | — |
| 22年3月期第2四半期 | △29.94 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 8,976 | 5,137 | 57.2 | 569.29 |
| 22年3月期 | 8,575 | 5,116 | 59.7 | 566.87 |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 5,137百万円 22年3月期 5,116百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | — | — | — | — |
| 23年3月期 | — | — | — | — | — |
| 23年3月期(予想) | — | — | — | 5.00 | 5.00 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,750 | 16.6 | 260 | — | 210 | — | 170 | — | 18.84 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 9,143,200株 22年3月期 9,143,200株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 118,218株 22年3月期 117,838株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 9,025,193株 22年3月期2Q 9,026,876株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる場合があります。詳細は、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 3 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) セグメント情報 | 10 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済や企業収益の改善などにより自律的な景気の回復が期待される一方で、海外景気の下振れ懸念や為替・株価の変動リスクが強まるなど、依然として厳しい状況で推移してまいりました。

当社グループにおいては、空調用で使用されるモータや住宅関連設備用ポンプなどでは、引き続き低調な受注状況となる一方で、工作機械用モータや半導体製造装置用ポンプ、工事用のポンプなどの一部では好況な受注状況で推移してまいりました。

このような事業環境の中、一部の好況な市場での販売に依存するだけでなく、DC（直流）ブラシレスモータなどの新製品を投入し、新規受注の獲得を進めてまいりました。また鉄鋼材や非鉄金属の市場価格が上昇する中で、生産性向上や諸経費削減などのコスト低減を引き続き実施し、業績回復に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47億51百万円（前年同期比118.7%）となり、営業利益は1億23百万円（前年同期は1億90百万円の営業損失）、経常利益は1億4百万円（前年同期は1億9百万円の経常損失）となりました。また四半期純利益は90百万円（前年同期は早期退職者募集に伴う特別加算金および再就職支援に関わる費用1億56百万円を特別損失で計上したことにより2億70百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ4億1百万円増加し、89億76百万円となりました。主な内訳として現金及び預金では減少したものの受取手形及び売掛金、たな卸資産ならびに投資有価証券が増加したものであります。負債は前連結会計年度末と比べ3億79百万円増加し、38億38百万円となりました。主な内訳として支払手形及び買掛金、未払費用が増加したものであります。純資産は前連結会計年度末と比べ21百万円増加し、51億37百万円となりました。主な内訳として、マイナス要因のその他有価証券評価差額金が増加したものの四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、11億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億43百万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は76百万円（前年同期は2億93百万円の支出）となりました。これは主に1億1百万円の税金等調整前四半期純利益の計上、1億85百万円の減価償却費の計上、3億28百万円の仕入債務の増加等の増加要因が、3億30百万円の売上債権の増加、1億93百万円のたな卸資産の増加等の減少要因に相殺されたものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2億9百万円（前年同期は2億81百万円の支出）となりました。これは主に90百万円の有形固定資産の取得、2億93百万円の投資有価証券の取得等の減少要因が、1億71百万円の投資有価証券の売却等の増加要因に相殺されたものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3百万円（前年同期は60百万円の支出）となりました。これは主に3百万円のリース債務の返済等の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の売上高は当初計画を上回る水準で推移いたしました。第3四半期以降についても大幅な受注減少は見込まれず、売上高は堅調に推移するものと予想しております。

一方、利益面においては、鉄鋼材や非鉄金属等の材料相場の上昇に伴い、製品への販売価格転嫁の可否やその時期によって、今後の業績に影響を与えます。

なお、連結の業績予想につきましては、平成22年5月14日付「平成22年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想から、近況の業績を踏まえ平成22年10月15日付の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」で業績予想および配当予想の修正を公表しております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

・簡便な会計処理

法人税等の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。なお、これによる損益への影響はありません。

・表示方法の変更

四半期連結貸借対照表関係

前第2四半期連結会計期間において、固定負債に区分掲記しておりました「長期未払金」（当第2四半期連結会計期間末24,990千円）は、重要性が減少したため、第1四半期連結会計期間から固定負債の「その他」に含めて表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,103,879 | 1,247,157 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,416,590 | 3,094,347 |
| 商品及び製品 | 506,718 | 465,809 |
| 仕掛品 | 588,711 | 448,832 |
| 原材料及び貯蔵品 | 157,467 | 155,998 |
| 前払費用 | 18,335 | 6,339 |
| 繰延税金資産 | 1,943 | 1,008 |
| その他 | 130,776 | 86,611 |
| 貸倒引当金 | △8,368 | △6,617 |
| 流動資産合計 | 5,916,055 | 5,499,487 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 2,773,757 | 2,780,434 |
| 減価償却累計額 | △1,997,950 | △1,973,633 |
| 建物及び構築物(純額) | 775,807 | 806,800 |
| 機械装置及び運搬具 | 4,765,717 | 4,825,884 |
| 減価償却累計額 | △4,249,405 | △4,235,637 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 516,312 | 590,246 |
| 工具、器具及び備品 | 3,110,109 | 3,065,323 |
| 減価償却累計額 | △2,903,524 | △2,848,815 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 206,585 | 216,508 |
| 土地 | 531,953 | 531,953 |
| リース資産 | 43,024 | 15,120 |
| 減価償却累計額 | △4,317 | △1,008 |
| リース資産(純額) | 38,707 | 14,112 |
| 建設仮勘定 | 36,465 | 15,916 |
| 有形固定資産合計 | 2,105,831 | 2,175,536 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,902 | 2,398 |
| その他 | 89,730 | 87,702 |
| 無形固定資産合計 | 91,632 | 90,101 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 780,375 | 728,258 |
| 繰延税金資産 | 7,822 | 7,092 |
| その他 | 77,540 | 77,555 |
| 貸倒引当金 | △2,500 | △2,500 |
| 投資その他の資産合計 | 863,238 | 810,406 |
| 固定資産合計 | 3,060,702 | 3,076,044 |
| 資産合計 | 8,976,758 | 8,575,532 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,994,269 | 1,679,106 |
| 短期借入金 | 193,110 | 194,000 |
| 未払法人税等 | 18,166 | 16,615 |
| 未払費用 | 254,677 | 237,941 |
| その他 | 248,453 | 246,783 |
| 流動負債合計 | 2,708,677 | 2,374,447 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 10,130 | 10,130 |
| 製品補償引当金 | 4,919 | 7,840 |
| 退職給付引当金 | 1,021,438 | 993,724 |
| 負ののれん | 35,516 | 36,593 |
| その他 | 58,272 | 36,632 |
| 固定負債合計 | 1,130,277 | 1,084,920 |
| 負債合計 | 3,838,954 | 3,459,367 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 871,600 | 871,600 |
| 資本剰余金 | 1,825,897 | 1,825,897 |
| 利益剰余金 | 2,499,600 | 2,408,909 |
| 自己株式 | △38,408 | △38,337 |
| 株主資本合計 | 5,158,689 | 5,068,069 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △67,359 | △11,549 |
| 為替換算調整勘定 | 46,473 | 59,645 |
| 評価・換算差額等合計 | △20,885 | 48,095 |
| 純資産合計 | 5,137,803 | 5,116,164 |
| 負債純資産合計 | 8,976,758 | 8,575,532 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 売上高 | 4,003,176 | 4,751,301 |
| 売上原価 | 3,493,222 | 3,895,504 |
| 売上総利益 | 509,954 | 855,797 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運搬費 | 73,818 | 88,520 |
| 従業員給料及び手当 | 227,728 | 255,414 |
| 退職給付費用 | 21,175 | 16,501 |
| 貸倒引当金繰入額 | 6,206 | 6,467 |
| 研究開発費 | 132,430 | 135,085 |
| 減価償却費 | 21,893 | 20,950 |
| のれん償却額 | 496 | 496 |
| その他 | 216,638 | 208,687 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 700,387 | 732,123 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △190,433 | 123,673 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 777 | 651 |
| 受取配当金 | 2,959 | 6,059 |
| 仕入割引 | 715 | 394 |
| 為替差益 | 22,125 | — |
| 投資有価証券売却益 | — | 7,032 |
| 負ののれん償却額 | 1,076 | 1,076 |
| 助成金収入 | 48,419 | — |
| その他 | 6,579 | 4,053 |
| 営業外収益合計 | 82,653 | 19,267 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,643 | 3,282 |
| 投資有価証券評価損 | 500 | 1,740 |
| 為替差損 | — | 32,961 |
| 営業外費用合計 | 2,143 | 37,984 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △109,923 | 104,956 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 168 | — |
| 投資有価証券売却益 | 7,728 | — |
| 製品補償引当金戻入額 | — | 2,880 |
| 特別利益合計 | 7,896 | 2,880 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,197 | 1,657 |
| 投資有価証券評価損 | — | 5,174 |
| 割増退職金 | 156,090 | — |
| 特別損失合計 | 158,287 | 6,832 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △260,314 | 101,004 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,634 | 11,977 |
| 法人税等調整額 | 4,303 | △1,665 |
| 法人税等合計 | 9,937 | 10,312 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △270,252 | 90,691 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △260,314 | 101,004 |
| 減価償却費 | 203,584 | 185,128 |
| のれん償却額 | 496 | 496 |
| 負ののれん償却額 | △1,076 | △1,076 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 5,115 | 1,750 |
| 製品補償引当金の増減額(△は減少) | △654 | △2,920 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △531,635 | 27,713 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △45,775 | — |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,737 | △6,710 |
| 支払利息 | 1,643 | 3,282 |
| 為替差損益(△は益) | △22,050 | 13,126 |
| 有形固定資産売却損益(△は益) | △168 | — |
| 有形固定資産除却損 | 2,197 | 1,657 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △7,728 | △7,032 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 500 | 6,914 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 505,862 | △330,920 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 222,236 | △193,214 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △263,530 | 328,113 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 9,373 | △5,945 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △103,534 | 16,820 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △25,944 | △1,138 |
| 長期未払金の増減額(△は減少) | 37,499 | — |
| その他 | △16,865 | △52,722 |
| 小計 | △294,506 | 84,328 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,848 | 6,710 |
| 利息の支払額 | △1,643 | △3,282 |
| 法人税等の支払額 | △1,634 | △11,424 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △293,936 | 76,331 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 50,000 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △62,034 | △90,763 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 1,530 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △1,500 | △10,642 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △384,826 | △293,986 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 110,928 | 171,128 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 4,667 | 15,199 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △390 | △217 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 463 | 232 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △281,161 | △209,049 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △60,000 | — |
| 自己株式の増減額 (△は増加) | △218 | △70 |
| 配当金の支払額 | △81 | △76 |
| リース債務の返済による支出 | — | △3,474 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △60,299 | △3,622 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 14,330 | △6,938 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △621,067 | △143,278 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,630,386 | 1,247,157 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,009,318 | 1,103,879 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

当社グループは、製品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して同種、同系列の電気機械器具を専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメント情報は記載していません。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

| | 日本 (千円) | 中国 (千円) | 計 (千円) | 消去又は全 社 (千円) | 連結 (千円) |
|---------------------------|------------|------------|-----------|-----------------|------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 3,629,503 | 373,672 | 4,003,176 | — | 4,003,176 |
| (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 32,623 | 149,757 | 182,381 | (182,381) | — |
| 計 | 3,662,127 | 523,430 | 4,185,558 | (182,381) | 4,003,176 |
| 営業損失 (△) | △144,627 | △48,552 | △193,180 | 2,746 | △190,433 |

(注) 国又は地域の区分は、当社および連結子会社の所在国によっております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

| | アジア | 欧州 | その他の地域 | 計 |
|-------------------------------|---------|--------|--------|-----------|
| I 海外売上高 (千円) | 410,417 | 64,251 | 33,933 | 508,603 |
| II 連結売上高 (千円) | — | — | — | 4,003,176 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の 割合 (%) | 10.3 | 1.6 | 0.8 | 12.7 |

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国および地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア …… 中国、マレーシア、台湾、韓国

(2) 欧州 …… ベルギー、イタリア

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

[セグメント情報]

当社グループは、モータおよびポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。